

# 2月の勉強会「認知症高齢者の事例検討」を行いました

2月26日（木）に「認知症高齢者の事例検討」の勉強会を行いました。

小雨の降る中、小島副施設長と特養職員5名と実習生2名の計8名が参加されました。2グループに分かれディスカッション形式で行い少人数だった為、とても話しやすい雰囲気が出来、色々な意見が飛び交いました。小島副施設長からは「私たち介護職員は日々ケアをしていると業務中心になってしまっているの、入居者様自身をしっかりと見てあげることが大切」とお話されました。今後のケアに活かせる勉強会となりました。

\*写真がないのですみません勉強会資料を添付します！

## 認知症高齢者の事例検討会

### ①はじめに…認知症とは？

・認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態

「代表的な認知症」・アルツハイマー型認知症・脳血管性認知症・レビー小体型認知症

・環境の変化（住まい、生活などの外界の変化）や関係障害（社会、家庭、自分との関係性喪失）が原因の場合もある。

#### 1 中核症状＝主症状

認知症の人には必ず現れる症状

○記憶障害＝記憶力の低下

○失見当、見当識障害＝自分の置かれた場所、時間、状況などを認識する力が落ちた状態

○性格変化＝人格変化

○高次中枢機能障害＝失語（言語障害）、失認（認識障害）、失行（行為障害）を意味します。

○具体的には、上手く話せなかったり、道迷ったり、着替えができなくなったりします。

中核症状は徐々に進行しますし、その数も増えて行きます。認知症が重くなるとこれらの症状も重くなります。

#### 2 周辺症状＝BPSD（行動障害、認知症の症状・心理症状）

中核症状から引き起こされる二次障害です。中核症状とは異なり、出現する人とならない人がいます。中核症状の記憶障害などが背景にあり、身体的要因や心理的要因、さらには住環境や地域、家族、などの人的環境などといった生活環境要因などが作用して突然出現する事が多く、昼間は出現せず夕方だけ出現する場合があります。

介護者が困るのはこの周辺症状です

### ②事例検討

#### I 夜間眠れずにフロアに出てくる高齢者

①考えられる要因は？②今後夜間寝てもらう為には？

#### II イライラして暴言や物を投げたりする高齢者

①考えられる要因は？②今後イライラや暴言をなくす為には？

### ③質疑応答